

令和元年度動物由来感染症サーベイランス結果報告

大阪府では、動物由来感染症の発生を防止し、又はまん延を防止するため、環境農林水産部と健康医療部が一体となって動物由来感染症の積極的な検査(サーベイランス)を実施しています。検査の結果は、下記のとおりです。

令和2年3月31日現在

感 染 症 名	対象動物	検体	令和2年2月まで			令和2年3月			令和元年度 計		
			検体数	陽性	陰性	検体数	陽性	陰性	検体数	陽性	陰性
結 核	牛		843頭		843頭	5頭		5頭	848頭		848頭
腸 管 出 血 性 大 腸 菌	牛・めん山羊	糞便(農家)	60検体	2検体	58検体	30検体		30検体	90検体	2検体※1	88検体
	牛	枝肉(食肉処理場)	224検体		224検体	20検体		20検体	244検体		244検体
ウエストナイルウイルス感 染 症	蚊		2066匹		2066匹				2066匹		2066匹
	野鳥	脳									
高 病 原 性 鳥 インフルエンザ	鶏・アヒル	気管・クロアカスワブ	330羽		330羽	30羽		30羽	360羽		360羽
		血清	689羽		689羽	60羽		60羽	749羽		749羽
	野鳥	気管・クロアカスワブ	5羽		5羽				5羽		5羽
	野鳥(渡り鳥)	糞便	302検体		302検体	80検体		80検体	382検体		382検体
豚 イン フ ル エ ン ザ	豚	肺	2頭		2頭			2頭		2頭	
デ ン グ 熱	蚊		2066匹		2066匹			2066匹		2066匹	
ジ カ ウ イ ル ス 感 染 症	蚊		2066匹		2066匹			2066匹		2066匹	
チ ク ン グ ニ ア 熱	蚊		2066匹		2066匹			2066匹		2066匹	
日 本 脳 炎	豚	血清	76頭		76頭				76頭		76頭
	蚊		2066匹		2066匹				2066匹		2066匹
ブ ル セ ラ 病	牛	血清	279頭		279頭				279頭		279頭
レ プ ト ス ピ ラ 症	豚	腎	2頭		2頭				2頭		2頭
	アライグマ	尿	79頭	27頭	52頭	4頭	2頭	2頭	83頭	29頭※2	54頭
日 本 紅 斑 熱	アライグマ	血液	94頭	2頭	92頭	11頭		11頭	105頭	2頭※3	103頭
狂 犬 病	犬	脳	1頭		1頭				1頭		1頭
ク リ プ ト ス ポ リ ジ ウ ム	牛	糞便	21頭		21頭				21頭		21頭
	アライグマ	糞便	100頭	8頭	92頭				100頭	8頭※4	92頭
B S E	牛	延髄(食肉処理場)									
		延髄(死亡牛)	14頭		14頭				14頭		14頭
豚 レ ン サ 球 菌 感 染 症	豚	臓器	2頭	2頭					2頭	2頭※5	

※1 0-157陽性農場に対しては、生菌製剤の投与や畜舎の消毒などの衛生対策指導が実施されており、陰性が確認されるまで定期的に検査・指導を実施します。

※2 レプトスピラ症陽性については、一般的な感染症予防の観点からも野生動物と接する際には素手で触れず、また取り扱った後は手指を十分に洗浄、消毒して下さい。

※3 マダニ類に咬まれる事により感染する恐れがありますので、野山に入る時には肌を露出しない服装や、虫除けスプレーを使用する等、注意しましょう。

※4 クリプトスポリジウムは、汚染された水を飲むことにより感染することがありますので、野外で生水を飲まないようにしましょう。

※5 レンサ球菌感染症陽性については、養豚農家へより一層の衛生対策の指導を実施しています。手指等に外傷がある人は、豚の取扱いの際に手袋を着用しましょう。